

自然の家だより

題字 春日井市長 石黒 直樹

第 56 号

春日井市野外教育センター 少年自然の家

〒 487-0031 愛知県春日井市廻間町 1 1 0 2 - 1 TEL (0568) 92-8211 FAX (0568) 91-1640







ネイチャーガイド×トレッキング





野外学習自然体験プログラム 令和4年度利用数 (市内外) 11 月末時点

○火おこし・たき火 16校 947名

27 校

○プロジェクト・ワイルド

1808名

○ナイトハイク 19校 1319名

○ネイチャーガイド×トレッキング 39校 2566名



野外学習で大好評!
火起こし体験

「まいぎり式火起こし器」を使った火起こし体験が多くの学校で大好評。なんと、伊勢神宮では現在でもこの方法で火起こしを行っているんですよ。実際に火がついたときは、感動ものです。野外学習ではこの火を使用して、野外炊事やたき火を行うこともあります。電気やガスがなかった時代の人たちが、どのような方法で火を起こしていたのかを体験することで、子どもたちに今の生活を見つめ直すきっかけになってほしいと願っています。



- ① 弓
- 2 円盤
- ③ 竹皿
- ④ 火きり板
- ⑤ 火きり棒

① もぐさ

- 2 麻縄
- ③ 松葉
- 4 新聞紙

火をつける

火きり棒をねじり、弓を上下に動かす。棒の先に付いている芯 (セイタカアワダチソウ) と火きり板の摩擦により、火種を作る。

竹皿にもぐそを上せるいたののにき、種の上には、なの上には、ないたのは、ないたのは、ないたのは、ないける。



息を強く長く吹きかけ、煙の色が濃くなってきたら、あと少し。 火がボーッとついたら大成功!

コロナ禍の野外学習 工夫がいっぱい!

令和2年度、市内小学5年生の野外学習がコロナの影響で中止になりまし た。令和3年度、これまでの2泊3日を1泊2日に短縮し、感染症対策を講じな がら、野外学習を再開しました。緊急事態宣言等で延期が相次ぐ中、例年11 月までにほとんどの学校が終えていた日程も、気が付けば12月の終業式間 際まで続きました。そして今年度、順調に日程を消化し、多少コロナの影響を 受けつつも、11月ですべての日程を終えることが出来ました。

私が少年自然の家に赴任して2年が経とうとしています。野外学習が1泊2 日になった事で、今日来た学校が明日になればすぐに帰ってしまうという寂し さを感じるとともに、子どもたちに満足な経験をしてもらったかという不安を 日々感じております。しかし、限られた時間の中で野外学習を成功させよう と、各学校は様々な努力をしています。そこで、一風変わった面白い計画を立 てていた学校がありましたので、いくつか紹介します。まず、押沢台小学校は 防災をテーマに炊事を行い、防災飯を作りました。ビニール袋でもお米をお いしく炊くことができました。中央台小学校や、篠原小学校はカヌー体験をし

ました。緑に囲まれた築水池に入 り、水鳥の目線で自然を楽しみま

押沢台小学校 防災飯カレ ニール袋のまま食べることで

食器が汚れず、節水にもなる



した。最後に、鷹来小学校は2年連続で雑木林手入れ体験をしました。木を伐 採することで、雑木林の多様性を守り、またその木を活用することの大切さを 学びました。これらの学校に限らず、どの学校もコロナ禍で活動が制限される 中、工夫を凝らし、試行錯誤しながら野外学習を成功させるため一丸となっ ていました。

今後のコロナの状況はまだ不透明です。決められた環境の中で活動をする しかありません。我々職員は、ここに来た子どもたちにとって、最高の思い出に なるよう全力でサポートしていきたいと思い、日々活動しています。子どもたち のどんな笑顔が見られるか、来年度の野外学習が楽しみでなりません。

野外教育センター 春日井市少年自然の家 井上 健司

ニューアル工事実施中



多目的広場駐車場のトイレ



炊事場の炉の一部



グリーンラインで 歩道を確保

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町 1102番地1 TEL 0568(92)8211 FAX 0568(91)1640 E-mail shizen@city.kasugai.lg.jp





T TENTELLEUR











































Eカノアウトドアちゃれんじ動

YouTube

成』ご視聴ありがとうございます

【伐採編】













春日井市スポーツ・ふれあい期団 https://www.spofure-kasugai.or.jp/natures/